

個人情報保護における **安全管理措置義務と企業の対応**  
～ hp 社の事例から ～

**hp 社のプライバシー・プログラム**

プライバシーを米国企業におけるビジネス要件のひとつとするために  
making privacy a business necessity at U.S. companies



日本ヒューレット・パッカート株式会社  
Hewlett Packard

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社

**講師経歴**

佐藤 慶浩(さとう よしひろ)  
日本ヒューレット・パッカート株式会社  
HPコンサルティング統括本部  
セキュリティ・コンサルティング部 部長

1986年、日本アボロコンピュータ株)入社。International R&Dに所属。マサチューセッツ州チェルムスフォード市にて日本語環境製品の開発に従事。  
1990年、日本ヒューレット・パッカート株)入社。新製品のテクニカル・マーケティングとして、OSF/1、分散環境コンピューティング技術、マルチメディア技術、ハイアベイリティ技術、インターネット技術をHP社の製品提供と相応して順次担当。この間1993年からの2年間はカリフォルニア州クパチノ市にてセキュリティ製品の仕様開発に従事。  
1996年、米国駐在中に計画した製品群の出荷が始まったため、現在は主としてセキュリティ・ソリューションのコンサルティングに従事している。  
1997年以後は、通常のコンサルティング活動の他に、JPCERT/CCのヒューレット・パッカート対応窓口を担当。また、FISQ金融情報システムセンター、JISA(情報サービス産業協会)、JUAS(日本情報システム・ユーザ協会)、システム監査人協会や各種有料セミナーにて情報セキュリティポリシー策定方法論についての講演をしている。

情報処理学会([www.ipsj.or.jp/](http://www.ipsj.or.jp/)) 正会員  
日本ネットワークセキュリティ協会([www.jnsa.org/](http://www.jnsa.org/)) 理事  
情報処理振興事業協会([www.ipa.go.jp/](http://www.ipa.go.jp/))セキュリティセンター 非常勤研究員  
金融情報サービスセンター ([www.fisc.or.jp/](http://www.fisc.or.jp/))セキュリティポリシー研究会 委員  
情報処理学会 情報規格調査会 ([www.itscj.ipsj.or.jp/](http://www.itscj.ipsj.or.jp/)) SC 27/WG 1小委員会(ISOセキュリティ) 委員  
情報ネットワーク法学会([www.in-law.jp/](http://www.in-law.jp/)) 理事  
経済産業省 セキュリティホールに関する法律の諸外国調査委員会 委員  
総務省 セキュアOS研究会 構成員

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社

## 目次

- プライバシーの重要性
- hp 社のプライバシー・ポリシー
- 企業へのプライバシーの統合：  
実現するための施策
- プライバシーのリーダーシップ  
BBBOnLine  
JIPDEC (日本情報処理開発協会)
- プライバシー・オフィサーの役割
- ACPO (プライバシー最高責任者  
協会)について
- 情報セキュリティ対策と個人情報  
保護対策

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

## プライバシーとは？

## なぜ、今なのか？

- プライバシーは、本人が選んだ係わり合いだけで、それ以外の干渉を受けない権利
- プライバシー対策は、個人データの適正かつ丁寧な使用
- 静的なメインフレームから分散的で広域な環境への変化
- 情報の非電子から電子化
- データ移動の高速化
- インターネット経由でのデータへの簡易で安価なアクセス

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社



## 定義

### 個人データとは?

- 個人に関連するか、個人についての情報  
(誕生日)
- 本人を識別できるか、位置づけられる情報  
(電子メール・アドレス)
- 本人か、本人の趣向、個人生活についての情報  
(購買履歴)

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社



## ビジネスにおける事例

### 調査では、信用と顧客の信頼との間に強い相関が見られる

- 消費者の70%は、信用できない企業からの製品を買わず、個人情報を提供しない。 - Greenfield Online Survey 2001
- 消費者の93%は、自分の許可なく自分の個人情報が使われることを心配している。\*
- 消費者の94%は、オンラインのプライバシーについて一般的に懸念している。\*
- 消費者の83%は、個人情報の使用と配布に関する法制化を必要と考えている。\*

\* 2000 Japanese Ministry of Posts and Telecommunications Survey

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社

お客様の情報は、お客様に属しています。  
個人情報はおお客様の財産であり、お客様ご本人が、自ら選択した使用方法に従って、使用できるようにしなければなりません。」

カーリー・フィオリーナ  
hp 最高経営責任者

Joint Economic Committee High Tech Summit, 6/7/2000

## お客様からの信用(trust)



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

## 米国でのプライバシー

- 2001年の電子商取引の収益のうち約2兆円(\$15B)が、消費者のプライバシーへの懸念から損なわれた
- フォーチュン上位50社は、プライバシーを競合への優位性とビジネス戦略として位置づけている
- 企業はプライバシーへの(法的な)規制の必要性に同意していない
- ftc (連邦取引委員会)によるプライバシー施行活動の倍増 (opt-in)
- 13歳未満の子供に対するオンライン保護 (両親の同意を要す。実際はクレジットカード番号の確認のみ (カッパー))
- 金融データに対するいくつかの保護 (米国にも法規制あり)
- 医療データに対する新たな保護 (米国にも法規制あり (HIPPA所管))
- 州ごとによる別々の条例制定

## hp 社における プライバシーの 取り組み



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー

## hp社のプライバシー原則

1997年～

- お客様自身のデータについては、お客様が制御（コントロール）できるものとします
  - 信用を向上し、その結果としてビジネスを伸ばすような選択肢をお客様に提供します
  - hp とお客様の関係についての決定権はお客様にあるものとします
  - 最高のインテグリティ（誠実さ）のある行動を、業務と供給者、協業者において実施してもらいます
- 
- CRM ではなく、CMR(Customer Managed Relationship) を行なう

WHAT

WHY

HOW

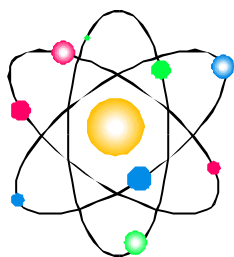
WHO



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー

# プライバシーの基本原則

fundamentals



hp社の  
ワールドワイド  
プライバシー  
ポリシーの基本原則  
foundation

hp では  
同一の基本原則を  
グローバルに適用

- 告知 (notice)
- 選択 (choice)
- アクセスと正確性 (access and accuracy)
- 管轄外への転送 (onward transfer)
- セキュリティ (security)
- 強制/監視 (enforcement/oversight)

onward transfer は、safe harbor 協定で定義。  
米国では企業合併の際の連邦確認項目でもある。

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

## hp社における プライバシー原則 の実行

セキュリティポリシーと  
プライバシーポリシーは、  
コインの裏表 (車の両輪)

### 5つの基本

- すべてのhp.com web ページの入力画面と全製品の記入個所において告知を行なうものとします
- お客様データの販売を禁止し、第3者とのデータ共有は選択に基づくもののみとします
- 電子メールによるマーケティングは、選択に基づくもののみとします
- 機密データと個人データ処理を暗号化します
- hp は強固なプライバシー原則の遵守を約束し、BBB OnLine のプライバシー・シール・プログラム、セーフハーバのself-certification を実践することを約束します

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社

## hpにおけるプライバシーの管理 (2001年度)

- 専任2名、非専任1名
- 「コア・プライバシー・チーム」による導入基準の設定
- コンピュータによる自習教育
- 「パブリックポリシー・プライバシー・チーム」による対外的地位への取り組み
- 外部とのやりとりにおける、主要メッセージの原案
- IT セキュリティ標準
- リスク管理ツール
- 製品開発標準
- 月例社内コミュニケーション
- お客様の電子メール応答
- 複数データベース間のデータ同期に関するビジネス・ルール
- 競合状況の把握

## 社外でのリーダーシップ



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社

- BBB OnLine の設立スポンサー (founding sponsor) であり、現在、理事会メンバー (board member) を務めています
- 告知と選択を必須とする米国のベースライン法令に最初に対応した技術系企業です
- プライバシーは、hp のパブリック政策における最高優先事項のひとつです
- 業界や政策決定者によって先進的と認識されているプライバシーの実践をhp は行なっています



## hp とBBBOnLine

- hpは創立スポンサーで、現メンバー
- BBBOnLine 理事会でリーダーシップを発揮
- プライバシー実践における金字塔
- グローバルでの認知
- 米国における責任所管



オンラインでショッピングする人のほとんどである 90% の人が、BBBOnLine プライバシーシールを表示しているサイトでのショッピングは、より信用できていると思っている」

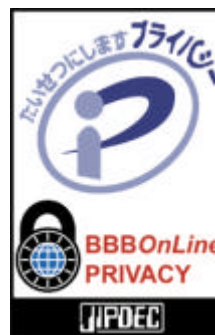
- Greenfield Online survey 2001

Copyright 2003 日本ヒューレット・パカード株式会社

## 日本における お客様からの 信用の獲得

• 相互プライバシーシールに関する JIPDEC (日本情報処理開発協会) 殿との合意

• 相互シールの hp への適用を BBBOnLine より受審 (2001 年)



Copyright 2003 日本ヒューレット・パカード株式会社



まとめ  
個人情報保護方針  
の構築

個人情報の定義  
経営者からの宣言  
個人情報保護の原則  
個人情報保護の基本原則  
個人情報保護の実施項目

これらを  
個人情報保護方針  
としてまとめる。  
実践が確認できたら、  
個人情報保護宣言 を行なう。

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社



プライバシー・オフィサー  
の役割

プライバシー・オフィサーという呼称は  
米国内でも定着しておらず、呼び方は  
様々。

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカート株式会社

- プライバシー・ポリシーに関する経営層との合意の定義と獲得
- ポリシーに関する導入基準とプロセスの定義
- 従業員がプライバシーを導入する際のコンサルティングの実施
- コミュニケート、コミュニケート
- 教育、教育、そしてまた教育
- 公的位置づけと規程制定案に関する政府担当部門との意見交換
- 準拠プロセスの管理
- 従業員データに関する責任を担うこともある

## 役割



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

## スキル



- 交渉能力
- 法的課題の理解
- マーケティングとその利益の理解
- 管理職のあらゆる階層とのコミュニケーション能力
- IT とデータベースの理解
- あいまいさと変化への対応
- お客様の視点から物事を見ること
- 気持ちを汲み取る感性

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

## 関係部門は?

- 法務
- マーケティング
- インターネットとオンライン取引
- IT
- セキュリティ
- 政務
- 内部監査
- 人事
- 契約/調達
- 教育
- 研究開発



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

## チャレンジ

- 組織構造
- 文化
- 後援 (後押し)
- 緊急性
- 予算
- 規制環境



Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

<p style="text-align: center;"><b>ACPO</b> (Association of Chief Privacy Officers) プライバシー最高責任者協会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 非営利民間団体</li> <li>• メンバー会費</li> <li>• Social and Legal Research センターによる管理 (<a href="http://www.pandab.org/">http://www.pandab.org/</a>)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 重要課題についての非公開 な審議</li> <li>• ベストプラクティスについて の非公開な審議</li> <li>• パブリック政策と法制定に おける課題の審議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• CPO 役割の調査 <small>(2002/3 公開予定)</small></li> <li>• 教育と招致講演会</li> <li>• 将来： プロフェッショナルの認定制度</li> </ul>

Copyright 2003 日本ヒューレット・パッカー株式会社

<p style="text-align: center; font-size: large;">安心して使える システムを めざして</p>	
---	--

ご清聴ありがとうございます。  
ございました。

ご質問やご意見をいただけると幸いです。



[info@security.jpn.hp.com](mailto:info@security.jpn.hp.com)

<http://www.hp.com/jp/security>

Copyright 2003 日本ヒューレット・パカード株式会社